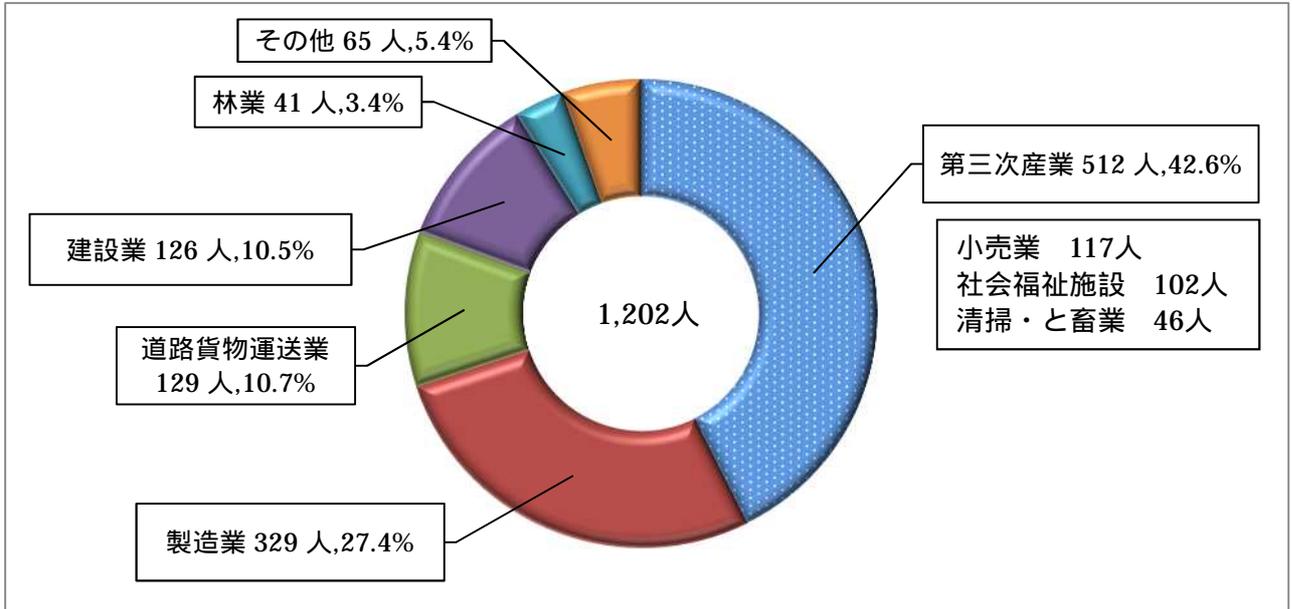


令和5年死傷災害（休業4日以上）の内訳等

(令和5年10月末現在・新型コロナウイルスのり患によるものを除く)

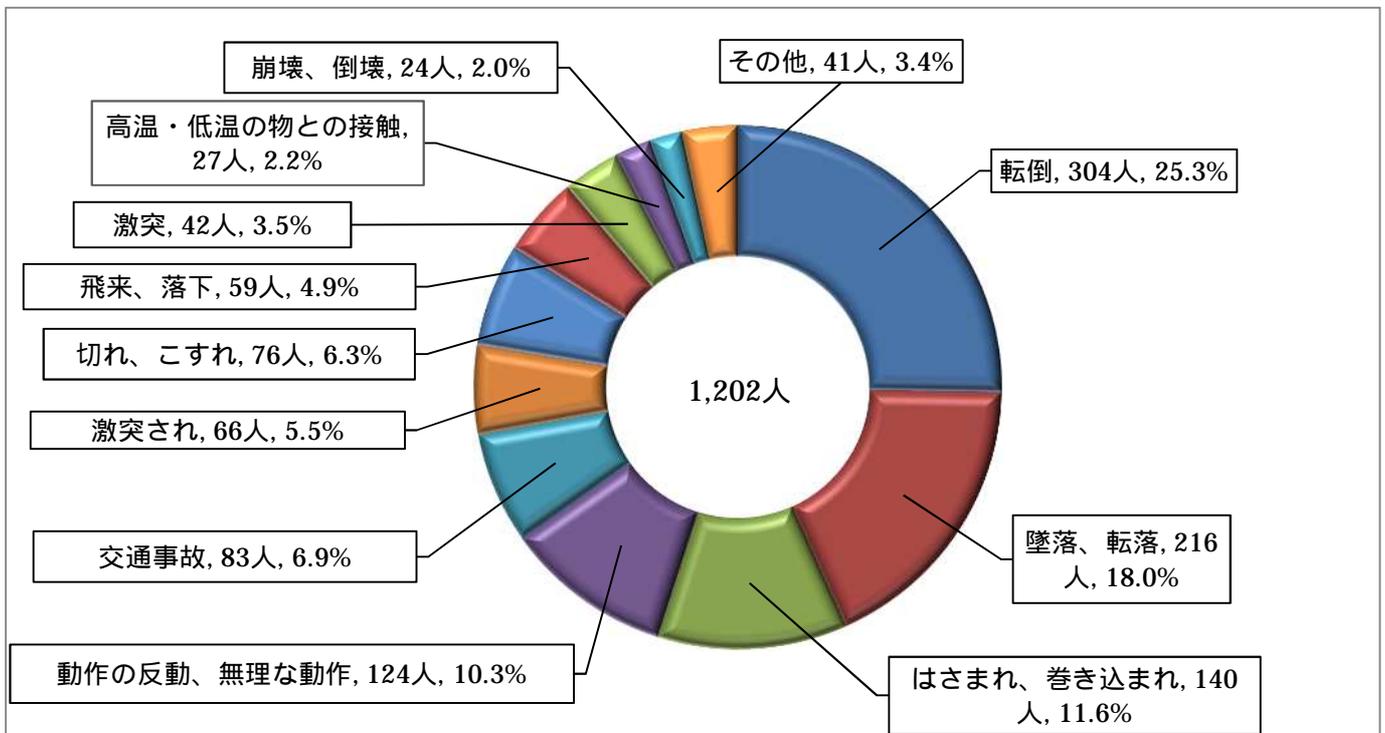
愛媛労働局

1 業種別死傷災害発生状況



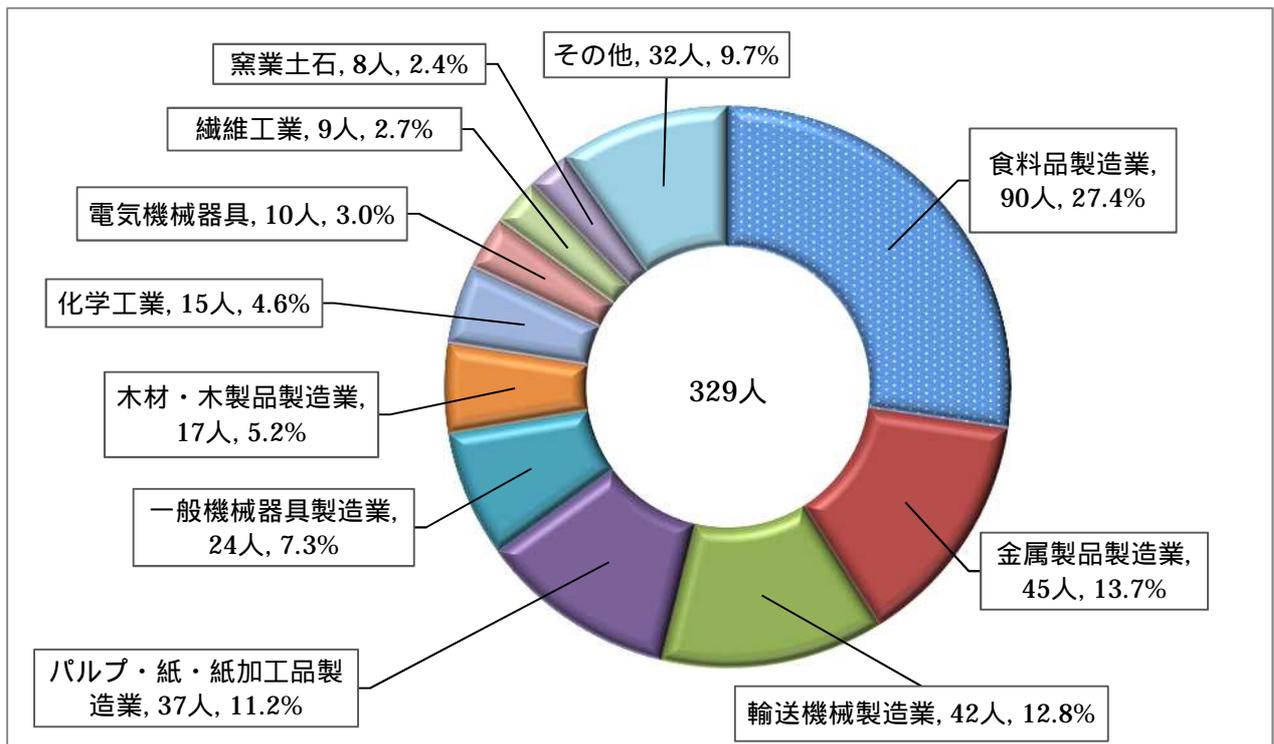
・第三次産業が労働災害全体の4割以上を占めた(42.6%)。

2 事故の型別死傷災害発生状況



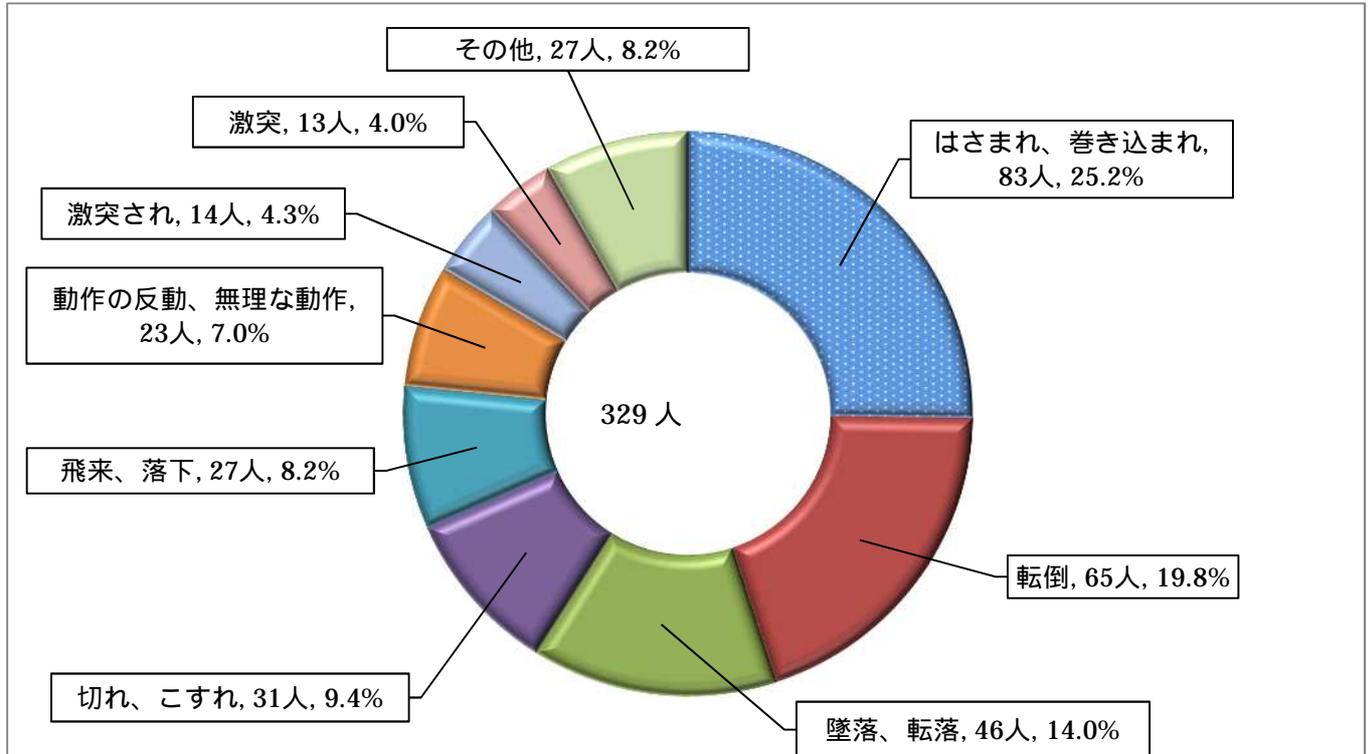
・労働者の行動に起因する災害(「転倒」、「動作の反動、無理な動作」)が、労働災害全体の3分の1以上を占めた(35.6%)。

3 製造業における業種別死傷災害発生状況



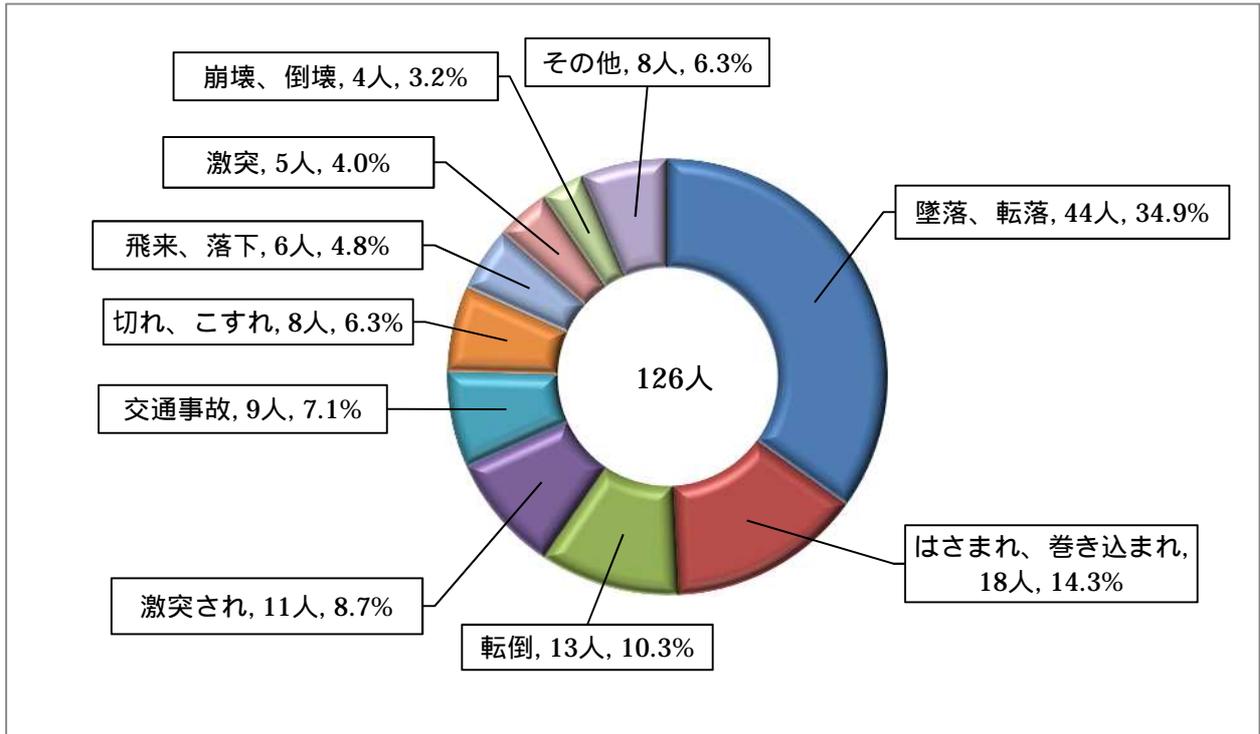
・「食料品製造業」の占める割合が、製造業の死傷災害のなかで最も高かった(27.4%)。

4 製造業における事故の型別死傷災害発生状況



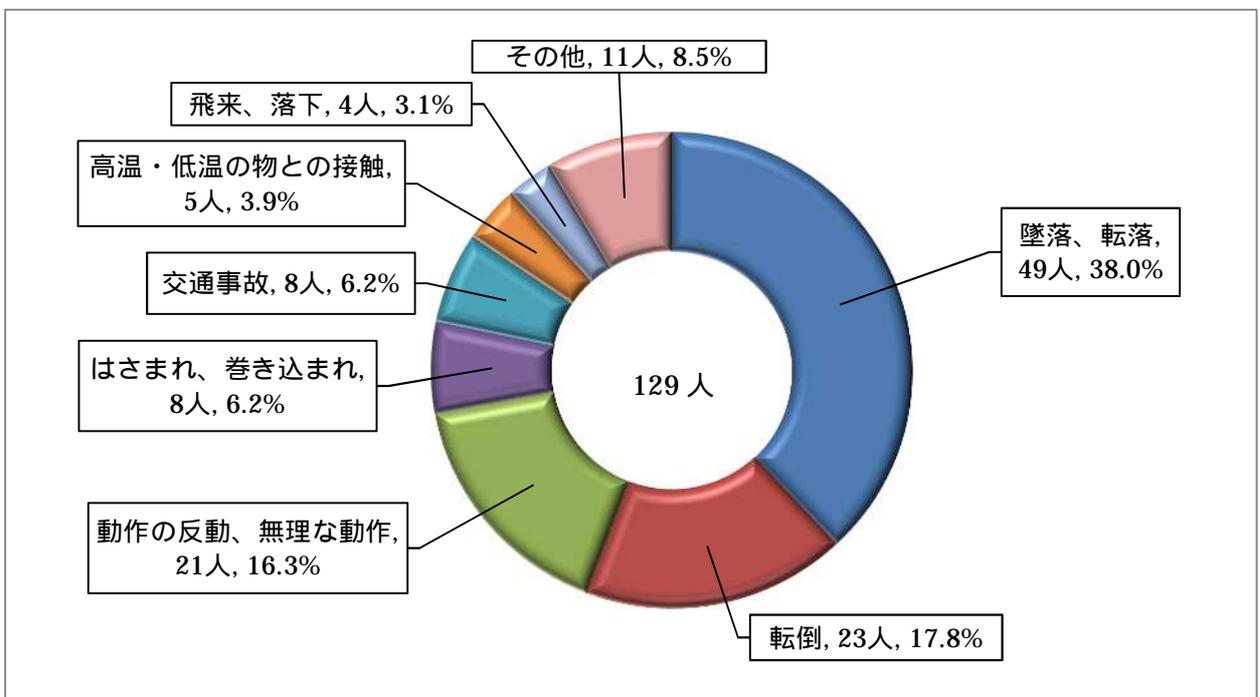
・「はさまれ、巻き込まれ」による災害が、製造業の死傷災害の約4分の1を占めた(25.2%)。

5 建設業における事故の型別死傷災害発生状況



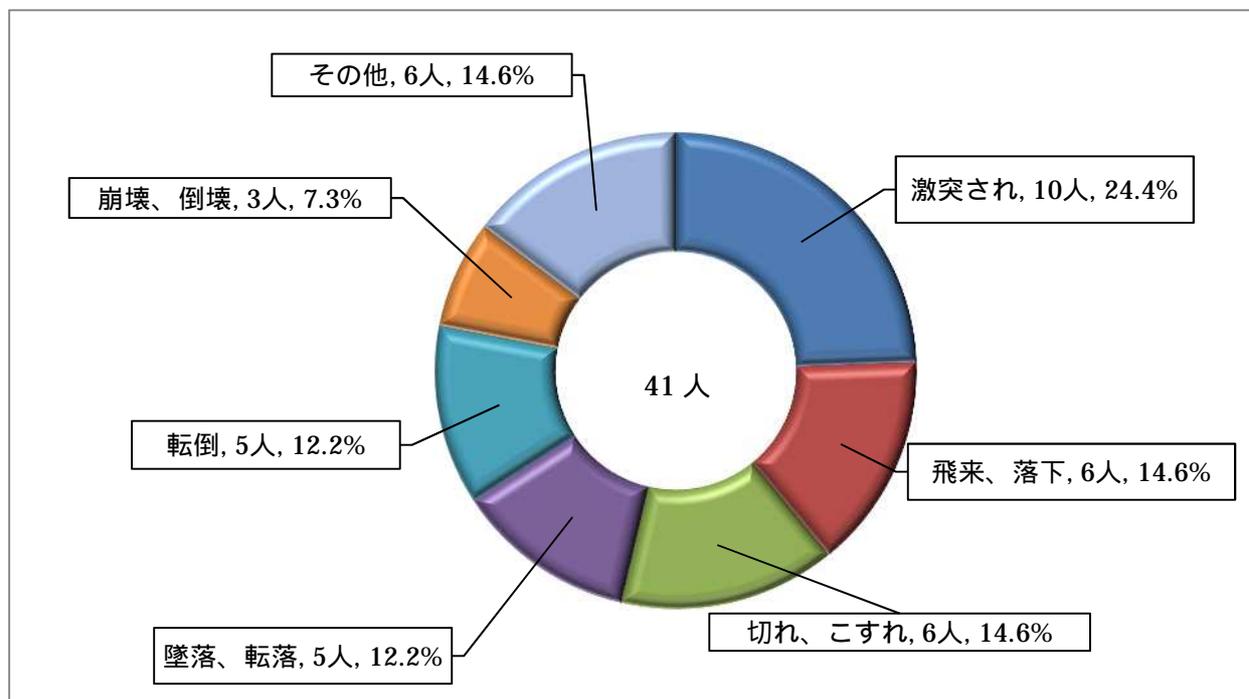
・「墜落・転落」による労働災害が、建設業の死傷災害の3分の1以上を占めた(34.9%)。

6 道路貨物運送業における事故の型別死傷災害発生状況



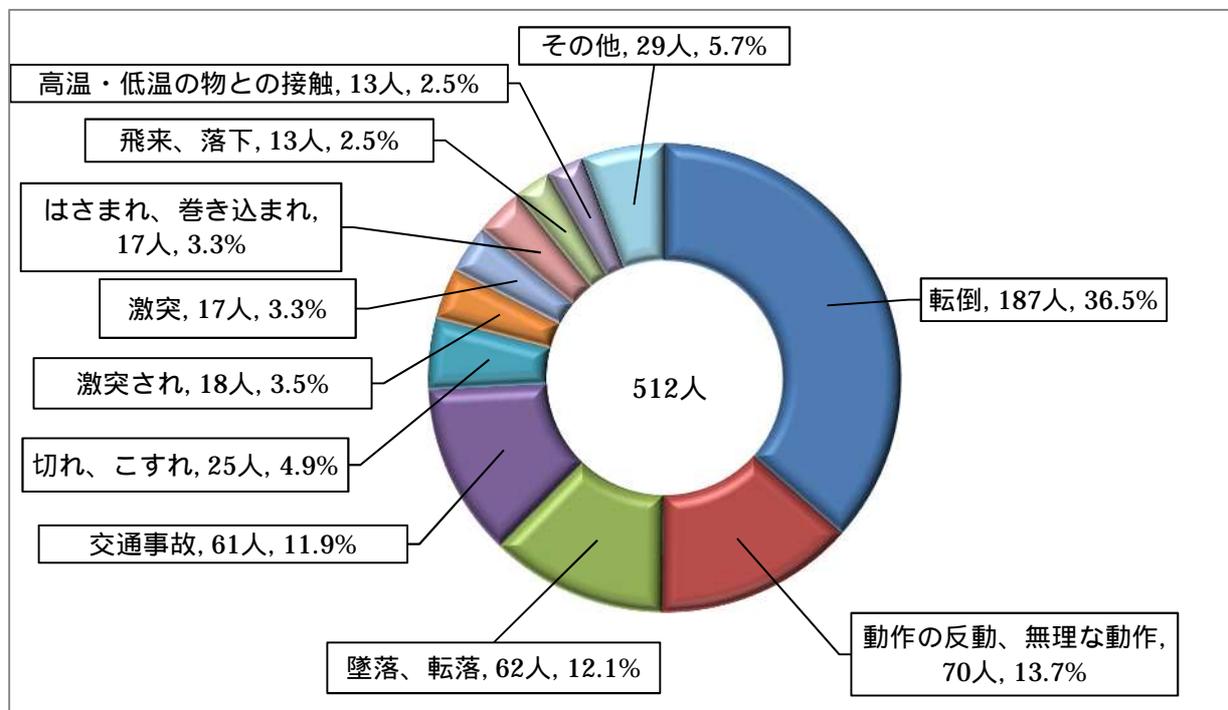
・「墜落・転落」、「転倒」、「動作の反動、無理な動作」3種類の事故の型が、道路貨物運送業の死傷災害の4分の3近くを占めた(72.1%)。

7 林業における事故の型別死傷災害発生状況



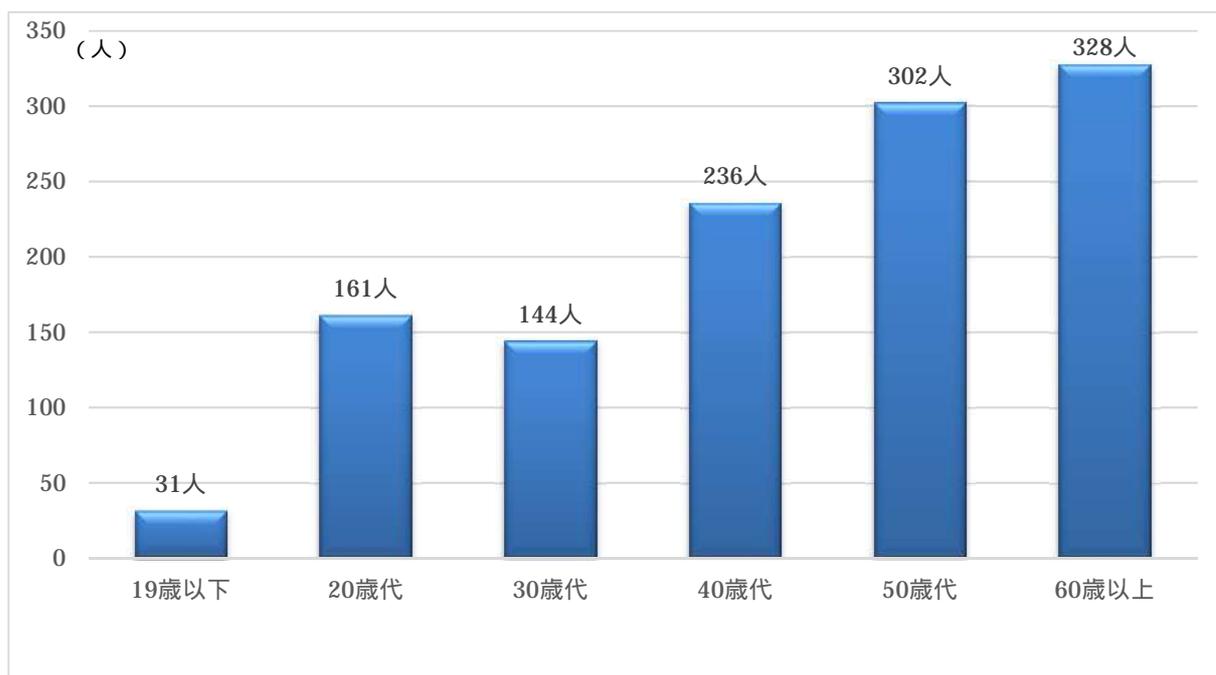
・物が主体となって人にあたる事故の型(「衝突され」、「飛来、落下」、「崩壊、倒壊」)の割合が、林業の死傷災害の半数近くを占めた(46.3%)。

8 第三次産業における事故の型別死傷災害発生状況



・労働者の作業行動に起因する労働災害(「転倒」・「動作の反動、無理な動作」)の割合が、第三次産業の死傷災害の過半数を占めた(50.2%)。

9 年齢階層別の死傷災害発生状況



- ・ 60歳以上の年齢階層が最も多かった。
- ・ 50歳以上の年齢階層の割合は、全死傷者数の過半数を占めた(52.4%)。